

## 鉾山町の春を満喫

～ふおれすと鉾山『GWスペシャルウィーク』～

5月3日(火)から5日(木)までの3日間、鉾山町のふおれすと鉾山で『GWスペシャルウィーク』が開かれ、訪れた市民は、鉾山町の『春』を満喫しました。

この催しは、市民にさまざまな遊びや自然を体験してもらおうと、ふおれすと鉾山が活動支援組織『モモンガくらぶ』などの協力を得て毎年開催しているゴールデンウィーク恒例の取り組みで、好天にも恵まれ、大勢の親子連れなどでにぎわいました。

会場は、『バードウォッチング』や『桜と野点』、『ともこおねえさんのなんでも図画教室』『春を探そうピクニック』『身近な野草料理教室』など、周辺の自然を生かした多彩なプログラムが盛りだくさん。遊びの広場やわたあめなど子どもたちの喜ぶコーナーもあり、青空の下、親子の笑顔があふれていました。

家族4人で来たという荒井秀樹さんは、「鉾山町にはよく遊びに来ています。ここは子どもたちの遊び場で、大好きなところ。今日は川遊びや釣り、昆虫とりなどを楽しみました」と満足そうに話してくれました。



バードウォッチング



桜と野点

## 児童書の貸し出しが好調

～平成16年度市立図書館図書貸出冊数が初の20万冊台に～



このほど、市立図書館の平成16年度(平成16年4月～17年3月)図書貸出冊数がまとまり、合計20万487冊と、昭和47年の開館以来初めて20万冊を超えました。

貸出冊数は、生涯学習への関心の高まりとともに年々増加。最近では、児童書の貸し出しが好調で、総合的な学習で地理や環境などを調べるため、小・中学生の利用が目立っています。

このため、一部の小・中学校に移動図書館車『こぐま号』を巡回させるなどして、学校単位での貸し出しにも対応しています。

市立図書館では、所蔵していない図書でも、インターネットを利用して道立図書館やほかの市町村の図書館から取り寄せ、市民の皆さんに貸し出ししているほか、同館のホームページから蔵書の検索と貸し出しの予約を行うこともできます。

問い合わせ 市立図書館(☎854324)

## 生涯学習を実践します

～登別市ときめき大学・登別市婦人短期大学入学式～

4月26日(火)、市民会館で登別市ときめき大学の入学式が行われました。

47人の新生を代表して野田正弘さんが「自己を向上させ仲間の方々と交流を深め、楽しく学習していきたい」と誓いの言葉を述べました。

同大学は、60歳以上の市民を対象に、親ぶくを回り生きがいのある人生観を持ってもらおうと開設。今年度は、小学生との世代間交流や歯の健康講演会などを行う予定です。

また、5月19日(木)、市民会館で登別市婦人短期大学の入学式が行われ、19人の新生は、国際理解コースやくらしの賢者コース、のぼりべつ物知りコース、すこやか元気コースの選択コースなどで生涯学習に励みます。



誓いの言葉を述べる野田さん



婦人短期大学入学式